

**東京応化工業株式会社  
決算説明資料**

**-2006年3月期中間決算-**

**2005年11月11日**

# 目次

1. 中間決算概要（連結） p.2
2. 通期業績見通し（連結） p.11
3. トピックス（2005/4～10） p.17

# 中間決算概要(連結)



# 業績概要

(百万円、%、円/ドル)

	2004/9	2005/9		2005/9 (5/18予想)	
			増減		増減率
売上高	45,834	47,457	+1,623	+3.5	45,300
材料事業	36,812	38,177	+1,364	+3.7	36,500
装置事業	9,021	9,280	+258	+2.9	8,800
営業利益	4,516	4,669	+152	+3.4	3,450
材料事業	6,024	5,538	-485	-8.1	5,050
装置事業	524	1,368	+843	+160.9	600
消去又は全社	-2,032	-2,237	-205	-	-2,200
経常利益	4,872	4,954	+81	+1.7	3,500
税引前利益	4,961	5,228	+267	+5.4	3,500
当期純利益	3,027	3,137	+110	+3.7	2,100
為替	109.0	108.6	-	-	105.0

(注) 9/28に中間業績(連結) 予想の修正を発表

(売上高47,300百万円 経常利益4,700百万円 中間純利益2,700百万円)

# 業績概要（四半期別）

（百万円、％）

	2005/4～6月		2005/7～9月	
		前年比		前年比
売上高	23,622	+12.4	23,835	-3.9
材料事業	18,495	+0.6	19,682	+6.9
装置事業	5,127	+95.1	4,153	-35.0
営業利益	2,383	+10.5	2,286	-3.1
材料事業	2,736	-5.8	2,801	-10.2
装置事業	780	+185.6	587	+134.0
消去又は全社	-1,134	-	-1,103	-
経常利益	2,547	+10.6	2,407	-6.3
四半期（当期）純利益	1,470	+3.9	1,667	+3.4

# 事業の種類別セグメントの業績

## ■材料事業部門別売上高

(百万円、%)

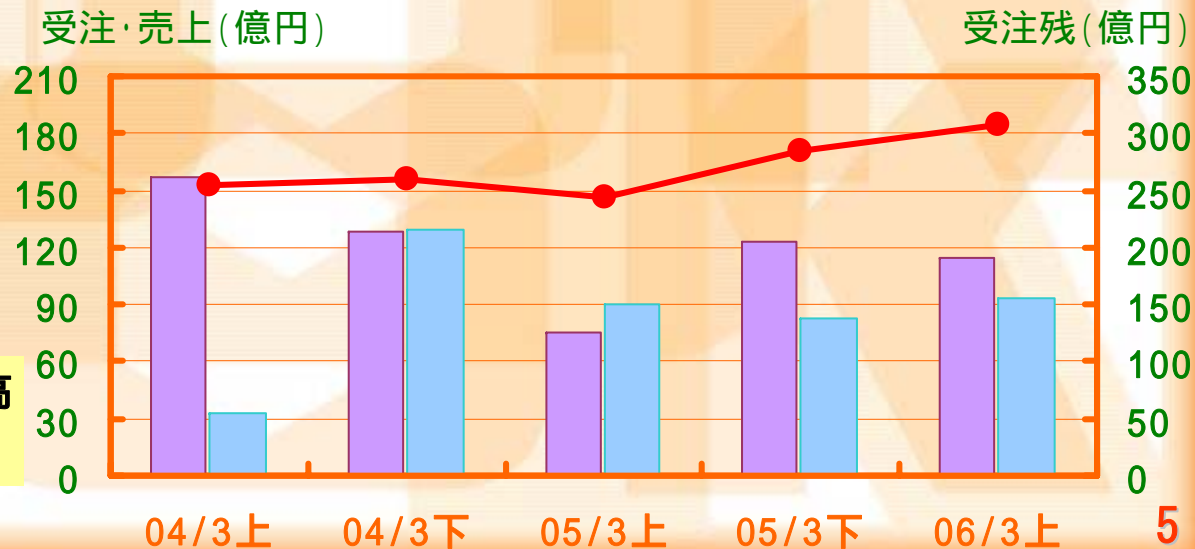
	2004/9	2005/9		2005/9 (内訳)	
			増減率	(4~6月)	(7~9月)
材料事業	36,812	38,177	+3.7	18,495	19,682
エレクトロニクス機能材料	21,242	22,254	+4.8	10,742	11,512
印刷材料	2,867	2,206	-23.0	1,221	985
高純度化学薬品	12,667	13,699	+8.1	6,521	7,178

(注) 2006/3期第1四半期より材料事業セグメント内における部門別数値の集計方法および印刷材料部門以外の部門名称の見直しを実施。

## ■装置販売・受注の状況

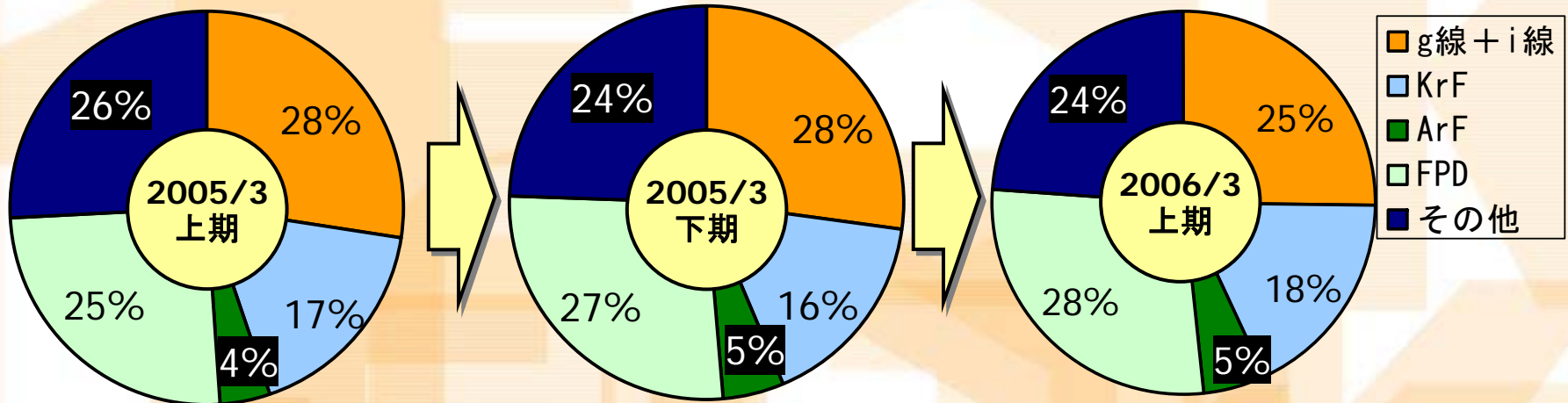
売上高	
4~6月	5,127百万円
7~9月	4,153百万円
累計	9,280百万円

■ 受注高    ■ 売上高  
● 受注残

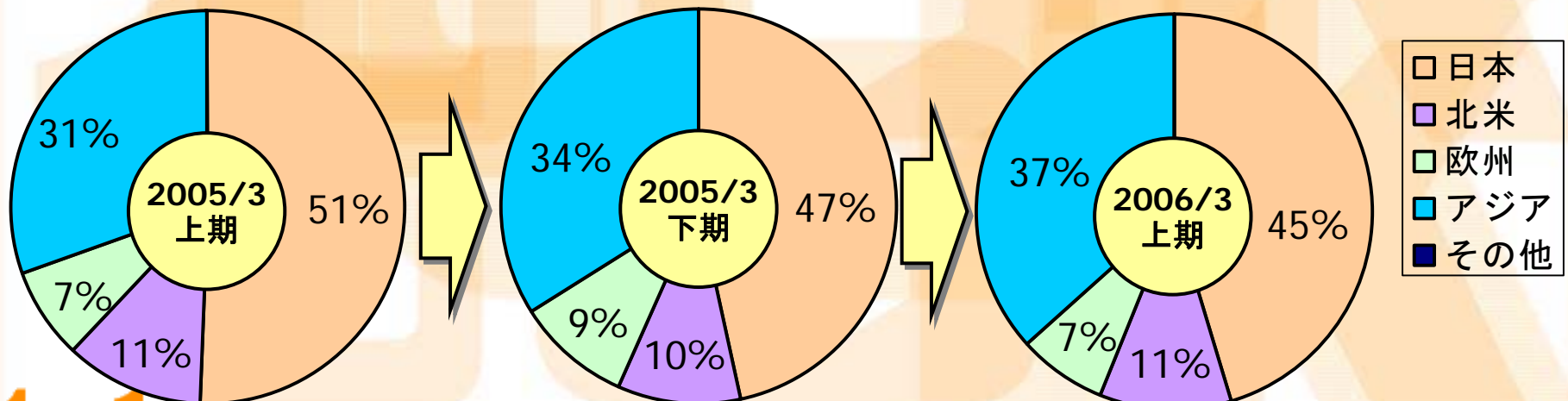


# エレクトロニクス機能材料部門の状況

## 種類別売上構成推移



## 地域別売上構成推移



(注) 今回より、旧フォトレジスト部門に、特殊化学材料や印刷材料の一部を含むエレクトロニクス機能材料部門をベースに売上構成を算出。。



# 地域別売上高

(百万円)

	2005/9			前年比		
		内、材料	内、装置		内、材料	内、装置
日本	19,354	17,448	1,905	-1,217	-1,101	-116
北米	3,416	3,416	0	-781	-781	0
欧州	3,001	3,000	0	+154	+154	0
アジア	21,590	14,216	7,374	+3,390	+3,015	+375

【ご参考】

(百万円)

	2005/3		
		内、材料	内、装置
日本	38,378	34,720	3,658
北米	7,266	7,266	0
欧州	6,141	6,139	1
アジア	37,017	23,333	13,684



# 比較貸借対照表

(百万円)

	2005/3	2005/9	増減
流動資産	103,502	102,307	-1,194
現金預金	47,522	44,641	-2,880
売上債権	26,051	27,287	+1,235
たな卸資産	27,166	27,440	+273
有形固定資産	40,185	41,005	+820
無形固定資産	2,060	1,898	-162
投資その他の資産	8,562	8,982	+420
流動負債	30,336	31,301	+965
買入債務	9,648	10,278	+630
前受金	11,848	11,973	+124
固定負債	7,086	2,059	-5,027
退職給付引当金	6,075	1,128	-4,946
資本合計	115,564	119,148	+3,583
総資産	154,309	154,193	-116

- ・退職給付信託の設定により、現預金が減少。
- ・売上が増加し売上債権は増加。

- ・退職給付信託の設定による減少。

# キャッシュフロー

(百万円)

	2004/9	2005/9	増減
営業キャッシュフロー	+8,362	+1,460	-6,901
税金等調整前当期純利益	+4,961	+5,228	+267
減価償却費	+2,575	+2,655	+79
退職給付引当金の増減(-)額	+287	-4,943	-5,231
売上債権の増(－)減額	+112	-1,004	-1,117
棚卸資産の増(－)減額	-1,989	-212	+1,776
仕入債務の増減(－)額	+745	+566	-178
その他	+1,668	-829	-2,497
投資キャッシュフロー	-2,871	-3,543	-671
財務キャッシュフロー	-688	-458	+230
換算差額	+73	+258	+184
現金及び現金同等物の増減額	+4,875	-2,282	-7,158

・ 現金による退職給付信託の設定などによる減少。

・ 売上増加に伴い売上債権が増加。  
・ 装置の在庫が増加した。

・ 設備投資は増加したことにより支出が減少した。

# ご参考：単独業績概要

(百万円、%)

	2004/9	2005/9		2005/9 (5/18予想)	
			増減		増減率
売上高	40,065	40,540	+475	+1.2	39,000
営業利益	3,188	3,447	+258	+8.1	2,300
経常利益	4,093	4,427	+334	+8.2	3,000
税引前利益	4,075	4,704	+629	+15.4	2,950
当期純利益	2,757	3,255	+497	+18.1	2,000
設備投資	1,167	2,356	+1,188	+101.8	2,000
減価償却	2,329	2,393	+64	+2.8	2,300
研究開発費	2,928	2,697	-230	-7.9	2,900

(注) 9/28に中間業績(個別)予想の修正を発表

(売上高40,300百万円 経常利益4,200百万円 中間純利益2,900百万円)



# 通期業績見通し（連結）

# 業績見通し

(百万円、%、円/ドル)

	2005/3 通期	2006/3通期予想		2006/3 下期予想	
			増減		増減率
売上高	88,960	94,700	+5,739	+6.5	47,242
材料事業	71,617	77,400	+5,782	+8.1	39,222
装置事業	17,343	17,300	-43	-0.3	8,019
営業利益	7,295	9,600	+2,304	+31.6	4,930
材料事業	10,521	12,200	+1,678	+16.0	6,661
装置事業	1,322	1,900	+577	+43.6	531
消去又は全社	-4,548	-4,500	+48	-	-2,262
経常利益	8,051	10,000	+1,948	+24.2	5,045
税引前利益	8,070	10,200	+2,129	+26.4	4,971
当期純利益	5,088	6,100	+1,011	+19.9	2,962
設備投資	3,631	10,500	+6,868	+189.1	7,529
減価償却費	5,595	5,500	-95	-1.7	2,844
研究開発費	5,800	5,500	-300	-5.2	2,802
為替	106.8	106.8	-	-	105.0

# 事業の種類別セグメントの業績見通し

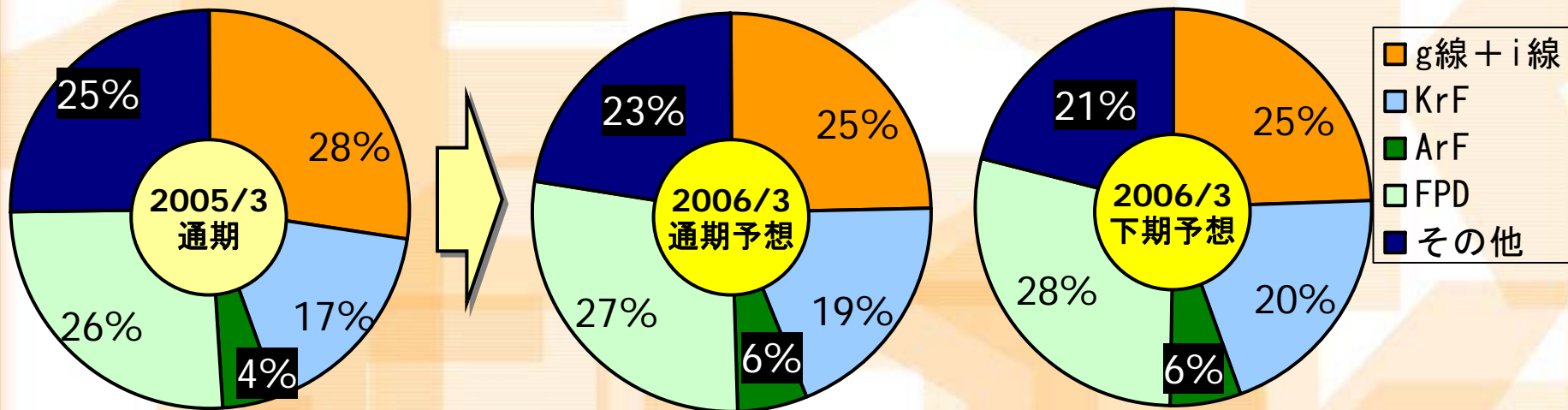
(百万円、%)

		2005/3		2006/3			
		下期	通期	下期予想	通期予想		
					前年比	前年比	
売上高	材料事業	34,804	71,617	39,222	+12.7	77,400	+8.1
	エレクトロニクス機能材料	19,648	40,891	23,045	+17.3	45,300	+10.8
	印刷材料	2,596	5,463	2,343	-9.8	4,550	-16.7
	高純度化学薬品	12,538	25,205	13,800	+10.1	27,500	+9.1
	装置事業	8,321	17,343	8,019	-3.6	17,300	-0.3
	合計	43,126	88,960	47,242	+9.5	94,700	+6.5
営業利益	材料事業	4,496	10,521	6,661	+48.1	12,200	+16.0
	装置事業	798	1,322	531	-33.4	1,900	+43.6
	消去又は全社	-2,516	-4,548	-2,262	-	-4,500	-
	合計	2,778	7,295	4,930	+77.4	9,600	+31.6

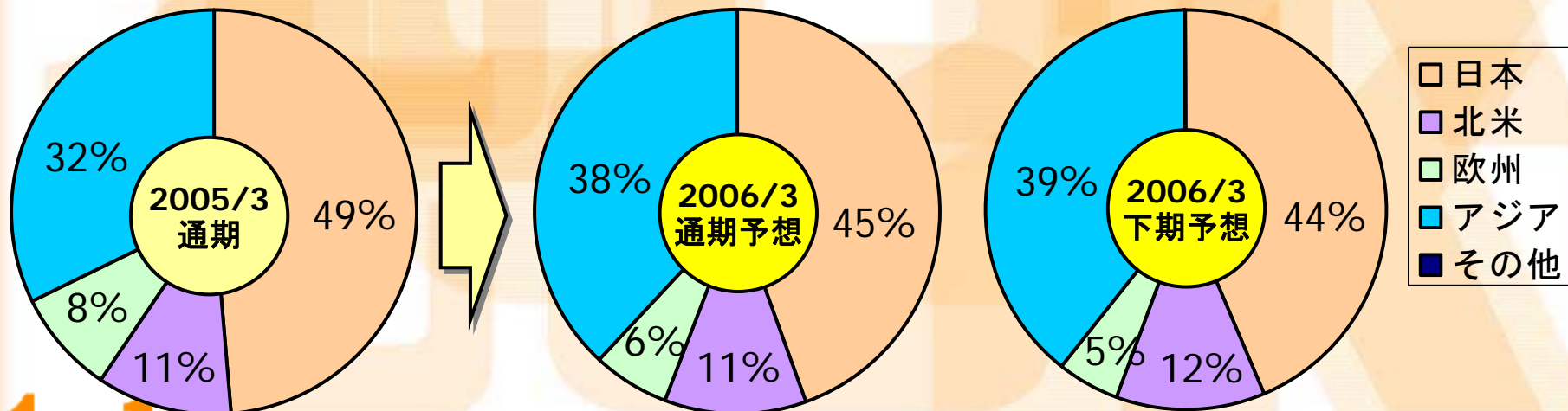


# エレクトロニクス機能材料部門の予想

## 種類別売上構成



## 地域別売上構成



# 地域別売上高

(百万円)

	2006/3			前年比		
	通期予想	内、材料	内、装置		内、材料	内、装置
日本	39,000	34,900	4,100	+621	+179	+441
北米	7,250	7,250	0	-16	-16	0
欧州	5,450	5,450	0	-691	-689	-1
アジア	42,800	29,600	13,200	+5,782	+6,266	-484

(百万円)

	2006/3			前年比		
	下期予想	内、材料	内、装置		内、材料	内、装置
日本	19,645	17,451	2,194	+1,839	+1,281	+558
北米	3,833	3,833	0	+764	+764	0
欧州	2,449	2,449	0	-845	-845	-1
アジア	21,209	15,383	5,825	+2,391	+3,251	-859

# ご参考：単独業績見通し

(百万円、%)

	2005/3 通期	2006/3通期予想		
			増減	増減率
売上高	76,272	81,100	+4,827	+6.3
エレクトロニクス機能材料	38,324	43,600	+5,275	+13.8
印刷材料	5,170	4,400	-770	-14.9
高純度化学薬品	15,943	16,200	+256	+1.6
プロセス機器	16,712	16,800	+87	+0.5
その他	121	100	-21	-17.6
営業利益	4,595	6,900	+2,304	+50.1
経常利益	6,053	8,200	+2,146	+35.5
税引前利益	5,814	8,400	+2,585	+44.5
当期純利益	4,177	5,600	+1,422	+34.1
設備投資	3,295	9,700	+6,404	+194.3
減価償却費	5,125	5,000	-125	-2.5
研究開発費	5,800	5,500	-300	-5.2



**トピックス (2005/4~10)**

# 主な取り組み

- 2005/4 : 2005年3月期 記念配当を株主総会に付議することを決定
  - ⇒創立65周年記念配当 1株当たり3円
  - ⇒1株当たり年間配当金27円（2005年3月期 前期比+5円）
- 2005/8 : 中国での半導体・液晶ディスプレイ製造用材料の商業生産を開始
- 2005/9 : 調達本部および開発本部における機構改革（10/1付）
  - ⇒調達本部：調達部を廃止し材料購買部および機材施設部を新設
  - ⇒開発本部：ナノプロセス開発部を新設
- : 三洋電機（株）と共同でウエハ・サポート・システムを開発（半導体パッケージ技術「貫通電極形成プロセス」をサポート）
- : 現金による退職給付信託の設定（退職給付財政健全化を図るため）
- : 2006年3月期配当予想の増額修正を決定
  - ⇒年間普通配当予想 前回：24円/株 ⇒ 今回：30円/株
- : 自己株式300万株（発行済株式総数の5.93%）の消却を決定
- 2005/10 : オランダ現地法人の新設を決定
  - ⇒オーカ・ヨーロッパ社（英）の業務を2006年1月を目処に移管（オーカ・ヨーロッパ社は解散に向けて清算手続きの予定）

# 機構改革：ナノプロセス開発部を新設

微細加工技術の垂直的展開

半導体、FPDの領域にこだわらない  
数年先を見据えた製品開発

- 開発企画室を設置 (2004/10)  
⇒ 保有技術の視点から開発案件を発掘
- 営業開発室を設置 (2005/4)  
⇒ 顧客の視点から開発案件を発掘

さらなる微細化への対応

- ナノプロセス開発部を新設 (2005/10)  
⇒ プロセスの最適条件・ソリューション等の検討・確立・提案  
⇒ 最先端技術に対応した材料およびプロセスの開発

2005年度下期  
相模事業所「研究開発棟」  
完成予定 (第一期)

微細加工技術の垂直的展開

微細加工技術の水平的展開

微細加工技術の水平的展開



# 株主還元について

## ■ 利益配分に関する基本方針

財政状態や業績等を総合的に勘案して配分

⇒将来にわたる企業競争力の強化や収益の拡大に不可欠な内部留保の確保

⇒現在の水準を考慮した配当の継続的な実施

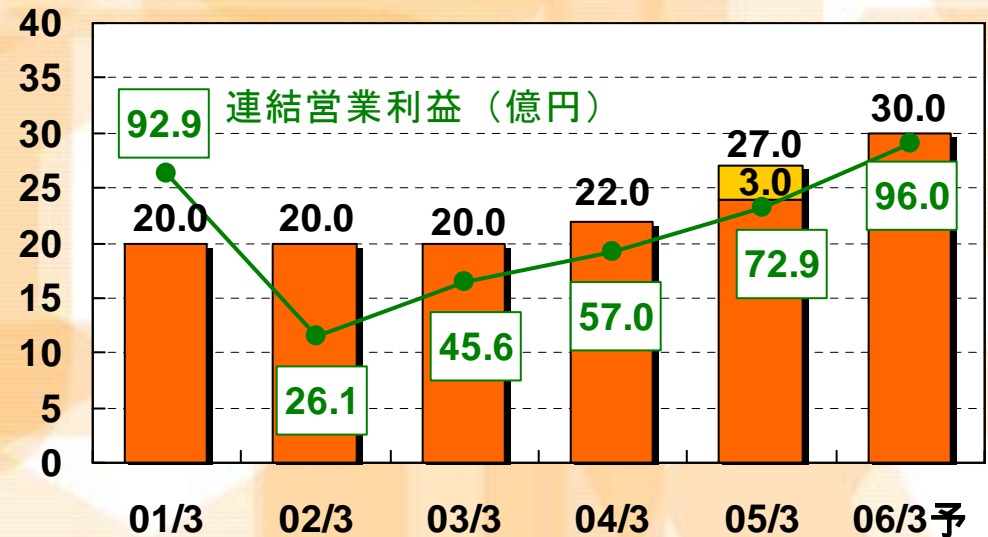
## ■ 2006年3月期配当予想の増額修正を決定（2005/9）

⇒年間普通配当予想

前回：24円/株

→今回：30円/株

年間配当金(円/株)



## ■ 自己株式300万株の消却を決定（2005/9）

⇒発行済株式総数に対する割合 5.93%

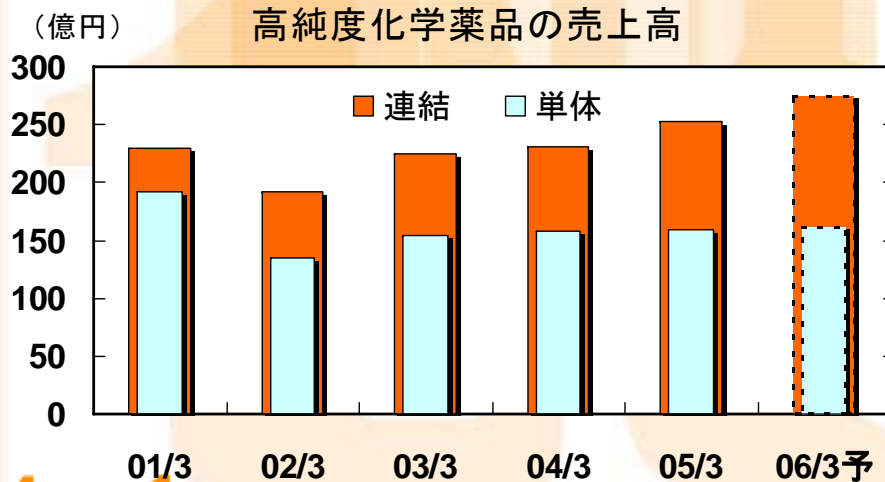
発行済株式の総数 50,600,000株 → 47,600,000株

■ : 普通配当  
■ : 記念配当

# 長春応化(常熟)社の商業生産開始

## 長春応化(常熟)社の概要

- 社名：長春応化(常熟)有限公司  
(CHANG CHUN TOK (CHANGSHU) CO., LTD.)
- 資本金：730万米ドル (約8億円)
- 出資比率：東京応化工業株式会社 51%  
長春石油化学股份有限公司 49%
- 事業内容：  
半導体、液晶ディスプレイ製造用シンナー・  
フォトリソ現像液の製造、販売
- 売上規模：約10億円 (2008年)



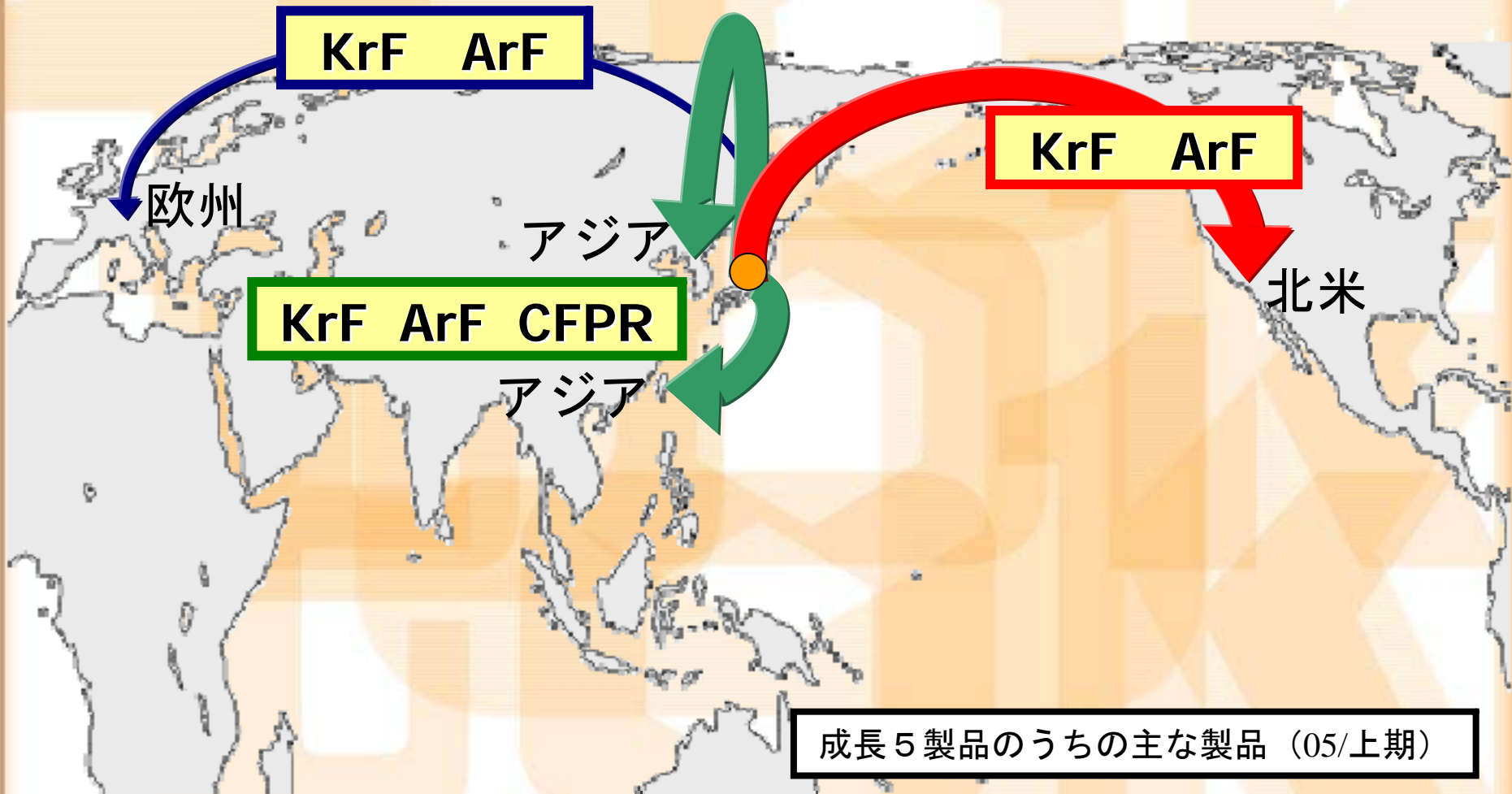
※04/3期までは「化成品」の売上

2005年8月商業生産開始



# 海外市場の展開強化と進展

北米、アジア市場の開拓でKrF・ArF、CFPR\*が拡大



(\*) CFPR:LCDカラーフィルター製造用ブラックレジスト



<http://www.tok.co.jp/>

(ご注意)

本資料の業績予想は、現時点において見積もられた見通しであり、これまでに入手可能な情報から得られた判断に基づいております。したがって、実際の業績は、様々な要因やリスクによりこの業績予想とは大きく異なる結果となる可能性があります。いかなる確約や保証を行うものではありません。